

始業式あいさつ

～ 成城高校でがんばること ～

みなさんこんばんは。今日は始業式。学校のスタートの日です。

こうして集まっているみんなの表情を見ても、不安と期待が入り混じっていますが、いい表情をしていますね。学校は、成城高校の生徒のみなさんと先生がいて、ともに歩いていく空間です。皆が、この成城高校の一員として協力しあい、高めあって、よい雰囲気をつくっていきましょう。

さて、今年も新入生や転校生が入ってきました。24人の新しい仲間を迎えました。

今日、皆さんにお話することは「アドミッション・ポリシー」という言葉です。

「アドミッション・ポリシー」。少し難しい言葉ですが、これは『学校の求める生徒像、期待する生徒の姿』を示したものであり、この成城高校の教育目標であると言えます。

今日は、『アドミッション・ポリシー』という言葉覚えましょう。

成城高校では、こんな生徒になって欲しいという3つの目標を定めています。

一つめは、「勉強と仕事等を両立させて、将来は地域で貢献できる人」になって欲しいということです。昨年で7割弱の人が、昼に仕事をしていました。昼に社会体験をするということは、プラスになることが多いと思います。これは定時制ならではです。仕事と勉強を両立させて将来に活かして欲しいと思います。

二つめは、「ゆっくりでも前向きに勉強を続ける」ということです。皆さんを点数で競ったり順位をつけることは、この成城高校の定時制ではありません。自分の目標を定めて、3年や4年でしっかり勉強して、学力をつけて欲しいと思います。この前の卒業式では、5年や6年で卒業した先輩もいました。ゆっくりでも、自分のペースで仕事などと両立しながら頑張って卒業していった姿はとても立派だと思いました。頑張ったことは、きちんと褒めていきたいと思います。

三つめは、「他人に対して思いやりや優しい心を持ち、あいさつをするなど人間関係を築くことができる」ということです。校門であいさつ運動をしています。去年までいた皆さんは、今日、体育館で会ったときに元気にあいさつをしてくれる人が多いのがすごく頼もしいです。新入生の皆さんも、初めは恥ずかしいかもしれませんが、ちょっとずつでもいいので声を出してあいさつをしていくようにしましょう。

今日からがスタートです。成城高校でこの3つの目標。昼の時間をうまく使う。自分のペースでも前向きに頑張る。そして、あいさつをして思いやりや優しい心を持つ、この3つを大切にしていきたいと思います。

今年も一年、成城高校で、がんばっていきましょう。